

# 特別研究講義Ⅱ

## (TFU 実学臨床研究セミナー)

単位数	時間数	履修方法	配当学年
2単位	22.5時間	SR	1・2年
担当教員	三浦 剛 他		

※この科目は、2023年度以降入学者に対して開講されている科目です。2022年度以前入学者は履修できません。

### ■授業のテーマ

包摂社会をつくる ～新たな社会的排除の解決に向けて

日本の地域社会や家族は、近年大きく変化、多様化し、新たな生活障害や、孤独・孤立などの社会的排除を生んでいる。この授業では「TFU 実学臨床研究セミナー」を通して、家庭や地域で起きているこれらの課題やその実態を把握し、また、その解決・解消をめざす包摂社会をつくるためのソーシャルワーク、多職種連携、人材養成などの実際とあり方について、各回のテーマに沿って展開していく。

### ■授業の目的

- ・変化、多様化する家族と地域社会の有する問題を把握する。
- ・その解決・解消のための各分野からの取組みを学ぶ。

### ■授業の到達目標

- ・今日の変化、多様化する家族と地域社会の有する問題を整理し、発生する機序を説明することができる。
- ・その解決・解消のための各分野からの取組みを理解し、包摂社会づくり（ソーシャルインクルージョン）のための方法を具体的にイメージすることができる。

### ■授業の概要

社会的包摂をめざす、各分野あるいは多機関連携による取組みを、月1回開催される「TFU 実学臨床研究セミナー」で、各分野の講師がリアルタイムに展開するとともに、計3回の対面、オンラインによる受講の準備、確認、まとめを行い、実学臨床研究の視点、視座などについて確認する。

なお、以下のような内容を予定している。

1. 「新たな社会問題に向き合う」第一線で活躍するソーシャルワーカーや社会活動家を招き、変化、多様化する社会の状況を共有する。【セミナー4回分を充てる】
2. 「地域社会、支援の現場から」このセミナーの実施に協働で取り組んでいる本学の関連法人や社会福祉士会などの職能団体などから、地域づくり（社会資源開発）や多職種連携、人材育成などの実際を伺い、社会的包摂を目指す取組みのあり方、方法を検討する。【セミナー2回分を充てる】
3. 「実学臨床研究の今」本学の教員からその専門分野に関する最新の研究、実践を紹介する。【セミナー4回分を充てる】
4. 「実学臨床研究への誘い」本大学院で学び、研究的実践家や実践研究者として活躍する卒業生などから、大学院での研究、その後の実践との結びつきなどについて、パネルディスカッションなどの方法で紹介する。【セミナー2回分を充てる】

### ■スクーリング授業計画 ※企業等との連携（企業等と協議を重ねて授業内容を編成）

	授業の内容	授業の方法
1	【実学臨床研究とは何か】 セミナーを受講するにあたって学修目標の設定などの準備をする（三浦剛他）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （4月21日）

	授業の内容	授業の方法
2	「TFU 実学臨床研究セミナー第1回」 1. 権利擁護と当事者主体 1-1 権利擁護と成年後見（竹之内章代）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （4月28日）
3	「TFU 実学臨床研究セミナー第2回」 1. 権利擁護と当事者主体 1-2 困難女性支援におけるより添い支援（八幡悦子）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （5月26日）
4	「TFU 実学臨床研究セミナー第3回」 1. 権利擁護と当事者主体 1-3 リハビリ志向サービス発展の可能性※企業等との連（大島巖）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （6月29日）
5	「TFU 実学臨床研究セミナー第4回」 対人援助におけるコミュニケーション技術（武村尊生）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （7月未定）
6	「TFU 実学臨床研究セミナー第5回」 実践課題解決に役立つ「実践研究の方法」(三浦剛、修了生)	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （8月25日）
7	【これまでの振り返り】 これまで5回のセミナーを振り返りまとめを行い、6回以降のセミナーでの学修目標を考える（三浦剛）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （7月未定）
8	「TFU 実学臨床研究セミナー第6回」 2. 地域とつながる・地域を作る 2-1 認知症フレンドリー社会の取り組み（未定）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （9月未定）
9	「TFU 実学臨床研究セミナー第7回」 2. 地域とつながる・地域をつくる 2-2 社会的孤立の予防と地域づくり～東日本大震災復興支援の経験に基づく質的研究から（石附敬、芳賀恭司）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （10月27日）
10	「TFU 実学臨床研究セミナー第8回」 （福祉系職能団体コラボ企画） 地域共生社会におけるソーシャルワーカーの役割とは（未定）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （11月25日）
11	「TFU 実学臨床研究セミナー第9回」 3. 地域包括ケアと多職種連携 3-1 住み慣れた地域で暮らすことを支援する～老人保健施設における実践から（土井勝幸）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （12月21日）
12	「TFU 実学臨床研究セミナー第10回」 3. 地域包括ケアと多職種連携 3-2 障がいのある子どもと家庭を支えるシステムづくり（小林紀代）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （2024年1月26日）
13	「TFU 実学臨床研究セミナー第11回」 社会福祉におけるスーパービジョン（田中尚）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （2024年2月16日）
14	「TFU 実学臨床研究セミナー第12回」 シンポジウム 社会課題解決に向けた包摂（インクルーシブ）社会とは（大学院担当教員）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （2024年3月2日）
15	【まとめ】 セミナー全体を振り返り、目標の達成状況を整理する（三浦剛）	対面・オンライン・オンデマンドで開講 （2024年3月2日）

## ■レポート課題

課題 (事後課題)	社会課題解決に向けた包摂（インクルーシブ）社会とは。セミナーを通じて学んだことをまとめなさい。
--------------	---

## ■評価の方法・基準

- ・「TFU 実学臨床研究セミナー」への出席と各回の課題の提出（5%×12）
- ・事後課題レポート（40%）

## ■参考文献

各担当講師作成の資料等